

ココロ KKRのわ 通信

特集
P2
〜
P6

外科系診療科紹介 Part.1

- 紹介受診重点医療機関に
選定されました 1
- 消化器外科紹介 2
- 乳腺外科紹介 3
- 呼吸器外科紹介 4
- 泌尿器科紹介 5
- 心臓血管外科紹介 6

No. **71**
2023.11

紹介受診重点医療機関に 選定されました

本年 8 月 1 日付けで当院は紹介受診重点医療機関に選定されました。他に大学病院や市立病院等の札幌市内では 19 病院が選定されました。紹介受診重点医療機関とは、医療機関の連携を推進し、病院の入院機能を強化し、外来機能を診療所・クリニックに担っていただく制度です。これからの受診の仕組みを明確化するために国や厚労省等がこの制度を設けました。

患者さんはまずは地域の診療所・クリニック（かかりつけ医機能を担う医療機関）を受診し、そこで専門の検査や入院診療が必要と診断された場合、紹介を受けて紹介受診重点医療機関を受診することになります。紹介受診重点医療機関で状態が落ち着きましたら、逆紹介を受けて地域の医療機関に戻るといった受診の流れです。普段の投薬や簡単な検査、日常生活指導は診療所・クリニックにお願いし、大きな検査や入院診療は病院が担当するといった診療機能の棲み分けです。

当院では既に連携医として登録いただいている診療所・クリニックに外来診療をお願いし、入院診療が必要な場合には紹介していただくという診療の流れ【KKR のわ】を築きあげ運用しております。当院は今後も入院診療の充実に取り組み、紹介患者や救急患者の受け入れ強化に力を注ぎます。一方で、外来診療は診療所・クリニックにお願いし機能を縮小していきます。今後も【KKR のわ】を大切に、地域の皆さまに安心した医療を診療所・クリニック・病院の総力で提供いたします。



病院長 兼
患者サポートセンター長
いそべ ひろし
磯部 宏

ココ
KKR のわ



Gastrointestinal Surgery

消化器外科

主な診療疾患

- 悪性疾患（胃がん・結腸がん・直腸がん・膵がん・肝臓がん・胆道がん・GISTなど）
- 良性疾患（胆石症・ヘルニア（鼠経・腹壁癒痕・傍ストマ））
- 急性腹症（虫垂炎・消化管穿孔・腸閉塞など）



みずかみ たつぞう
消化器外科部長 水上 達三

主に実施している手術等

- 腹腔鏡手術（胃がん・結腸がん・胆石症・ヘルニア・虫垂炎・腸閉塞など）
- ロボット手術（直腸がん）
- 腹腔鏡・内視鏡合同手術（GIST）
- 開腹手術（胃がん・膵がん・肝臓がん・胆道がん・消化管穿孔・腸閉塞など）



直腸がんに対するロボット手術（ダ・ヴィンチ）

消化器外科の紹介

消化器外科専門医・内視鏡外科学会技術認定医を中心に、5人の外科医が年間600例前後の手術を行っています。胃がんに関しては進行がんを除いて、結腸がんに関しては進行がんも含めてほぼ腹腔鏡手術で行っています。直腸がんに関しては2022年度よりロボット手術を導入し、北海道大学消化器外科消化管グループと連携しさらに安全で正確な手術を心がけております。

また、胃・十二指腸GISTに対しては消化器内科と合同で腹腔鏡・内視鏡合同手術も行っています。肝胆膵悪性疾患に関しても症例数はそれほど多くはないものの、腫瘍内科・消化器内科・放射線科の先生方と協力して、術前術後の抗がん剤治療やIVRなどを含めた集学的治療を行っております（なお、当院では対応困難な症例に関しては北海道大学消化器外科肝臓グループに紹介させていただいております）。

また、胆石症、鼠経・腹壁癒痕ヘルニア、虫垂炎に関しても腹腔鏡手術を行っております（また、傍ストマヘルニアに関しても腹腔鏡手術を行っておりますのでご相談ください）。

最後に、最低2名の外科医が『働き方改革』という文字を頭の片すみによぎらせながらも24時間・365日待機しております。ご連絡いただければ可能な限り対応させていただきますので、ご紹介のほどよろしくお願いたします（なお、病床数のひっ迫など病院の状況によってお受けできない場合もございますのでご了承ください）。



合同カンファレンス風景

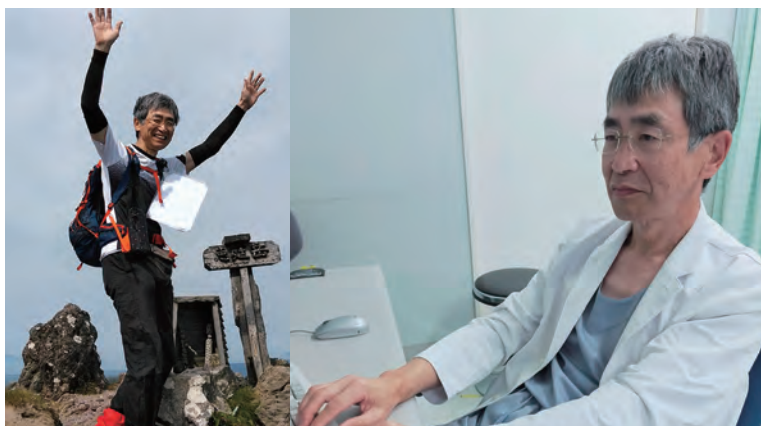


消化器外科
ホームページ

Breast Surgery 乳腺外科

主な診療疾患

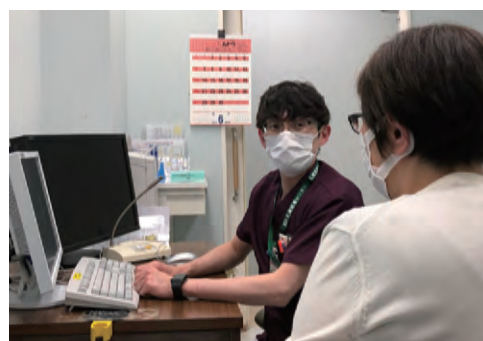
- 乳がん（初発 再発）の診断 治療
- 乳房の良性疾患の診断 治療
- 乳がん検診



たむら もとし
乳腺外科部長 田村 元

主に実施している手術等

- 乳房温存手術
- 乳房全摘手術
- センチネルリンパ節生検
- 乳房再建術（乳房全摘時のエキスパンダー挿入）



薬剤師による抗がん剤の説明

乳腺外科の紹介

乳房疾患の診断、治療、乳がん検診、進行再発乳がんの治療を行っています。

医療は日々進歩しています。乳腺外科も同様ですが、特に乳がん治療薬の進歩は目を見張るものがあります。しかし残念ながら治療薬には副作用があり、その対応には時に他科と力を合わせる場合があります。また医師以外の看護師や薬剤師と力を合わせる場合もあります。術後や再発後には、放射線照射が重要な役割を果たすことも多いです。当科は総合病院の中の一診療科である利点を活かして診療しています。心配なことがありましたら、どうぞご相談ください。



カンサーボード(いろいろな診療科の医師、他職種が参加して、一人の患者の問題を検討している)



乳腺外科
ホームページ

Thoracic Surgery 呼吸器外科

主な診療疾患

- 肺悪性腫瘍（原発性肺がん、転移性肺腫瘍など）
- 縦隔腫瘍（胸腺腫など）
- 肺良性疾患（気胸、膿胸など）
- 外傷性肺疾患（血胸、動揺胸郭など）



呼吸器外科部長 いのうえ 井上 れい 玲

主に実施している手術等

- 単孔式胸腔鏡手術などの胸腔鏡手術
- ロボット支援肺悪性腫瘍手術
- 胸腔鏡下縦隔腫瘍手術
- 標準開胸手術による血管形成、気管支形成手術



単孔式胸腔鏡手術

呼吸器外科の紹介

2023年4月より呼吸器外科は、新たに北海道大学呼吸器外科教室と連携し新たな体制で診療を開始しました。単孔式胸腔鏡手術やロボット支援手術といった最新の体に負担が少ない（低侵襲な）手術を当院では施行可能となっています。

単孔式胸腔鏡手術はいち早く導入し、3cm程度の創一つで肺がん手術を施行することが可能となっています。

創が少ないことから、体への負担が少ないという利点があります。また特に近年ロボット手術と呼ばれる肺悪性腫瘍に対する手術では、ロボットの特性を活かした手術が可能であり増加傾向にあります。当科でも適応のある患者さんに対して積極的に施行させていただきます。患者さんに最良と考えられる低侵襲な治療手術を提供できるようにいたします。当院では呼吸器内科、放射線科の体制も充実しており、肺がん診療では周術期の治療（抗がん剤や放射線治療）を相談連携したうえで呼吸器外科による手術を施行することができます。日進月歩な肺がん診療において最新の治療を行うことが可能です。

肺疾患、縦隔疾患などでお困りのことがあればご相談をいただきたく存じます。気胸や膿胸といった疾患に関しても、呼吸器内科とも連携し手術適応患者に関しては速やかに手術を施行し、早期退院を目指します。



ロボット支援胸腔鏡手術



呼吸器外科
ホームページ

Urology

泌尿器科

主な診療疾患

- 悪性疾患
〔腎がん、腎盂尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣がん〕
- 良性疾患
〔前立腺肥大症、神経因性膀胱、過活動膀胱、尿路感染症、尿路結石症〕
- 小児疾患〔夜尿症、停留精巣、膀胱尿管逆流症、真性包茎〕



泌尿器科部長 土屋 邦彦
つちや くにひこ

主に実施している手術等

- ロボット・腹腔鏡手術〔腎がん、腎盂尿管がん、前立腺がん〕
- 経尿道的膀胱腫瘍切除術、経尿道的尿管ステント留置術
- 小児精巣固定術



泌尿器科外来スタッフ

泌尿器科の紹介

腎・尿路・男性性器悪性腫瘍、排尿障害、尿路感染症、尿路結石症、小児泌尿器疾患など泌尿器科領域全般にわたる診療を常勤医2名で担っています。

2022年6月前立腺がん、2023年11月腎腫瘍に対してロボット手術を開始しました。前立腺がん診断のための経直腸の前立腺針生検は全身麻酔下に2泊3日で行っています。

尿管結石が原因で重症感染症を発症し救急搬送された患者さんには、救急外来・麻酔科・ICUの協力のもと重篤化を防ぐべく迅速に尿管ステント留置や腎瘻造設を行えるよう対応しています。その後感染が落ち着いたところで他院に結石を除去する手術をお願いしています。

また、転移を有するがんの患者さんに対しては、腫瘍内科・緩和ケアチーム・放射線科治療医・精神リエゾンチームなど他科と連携し集学的治療を行える環境が整っております。



小児停留精巣の手術



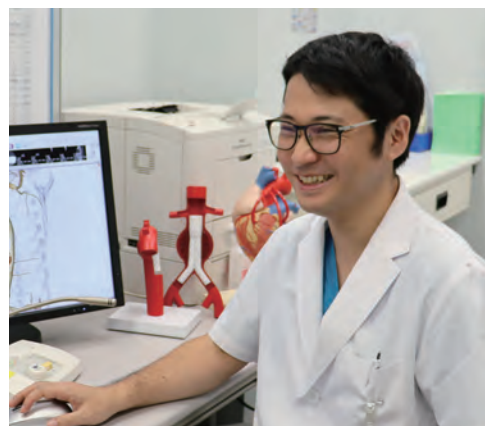
泌尿器科
ホームページ

Cardiovascular Surgery

心臓血管外科

主な診療疾患

- 虚血性心疾患
- 末梢動脈疾患
- 弁膜症
- 下肢静脈瘤
- 大動脈瘤・大動脈解離



心臓血管外科部長 佐藤 公治

主に実施している手術等

- 冠動脈バイパス手術
- 弁膜症手術 (弁置換術、弁形成術)
- 人工血管置換術
- 胸部・腹部ステントグラフト内挿術
- 下肢動脈バイパス術・血管内治療
- 下肢静脈瘤血管内焼灼術・塞栓術



豚の心臓を用いた手術トレーニング

心臓血管外科の紹介

KKR札幌医療センター心臓血管外科では文字通り心臓と血管の疾患の手術を中心に日々の診療を行っております。心臓手術においては虚血性心疾患では心臓を動かしたまま血管を吻合する「オフポンプ冠動脈バイパス手術」、弁膜症手術では可能な限り自己弁を温存した「弁形成術」を中心に行っております。また、大動脈手術では大動脈瘤破裂や解離に対する緊急手術にも対応している他、より創の小さい低侵襲な「ステントグラフト内挿術」、外科手術と血管内治療を組み合わせた「ハイブリッド手術」を積極的に行っております。下肢静脈瘤ではほとんど創の残らない「血管内焼灼術・塞栓術」の認定施設であり、日帰り手術にも対応しておりますのでお気軽にご相談いただければと思います。

地域の皆様のため、質の高い医療・手術が提供できるよう、定期的なカンファレンス等でスタッフ間のコミュニケーションをはかり、豚の心臓を用いた手術トレーニング等でのスキルアップを目指しております。今後ともKKR札幌医療センター心臓血管外科をよろしくお願いいたします。



ステントグラフト内挿術の術中



心臓血管外科
ホームページ

ドクターtoドクターによる ご紹介の対応について

医師から医師へ
お繋ぎします！



地域連携室にて対応しております。
下記専用ダイヤルまでご連絡ください。

☎ : 0120-552-303

↑こちらは医師同士の専用ダイヤルとなります

受付時間 平日8:30~17:15(受付時間外は代表電話まで)

医療社会福祉に関する相談窓口について

患者さんの病気に関連して起こる様々な心配ごとの相談対応をさせていただきます。

＜業務内容＞ がん関連、医療費等経済的な問題、退院後の生活・社会復帰、介護保険や障害に関する制度 等

☎ : 011-832-3260 (要事前予約)

受付時間 平日8:40~17:00

直近のトピックス

- 令和4年4月 ロボット支援手術『ダヴィンチ Xi サージカルシステム』導入
- 令和5年3月 冠動脈疾患画像解析システム『FFRCT』導入
- 令和5年8月 『紹介受診重点医療機関』指定



KKR 札幌医療センター

〒062-0931
札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40
TEL 011-822-1811(代)

患者サポートセンター地域連携室

地域連携室 TEL 0120-552-303
FAX 011-832-9624



病院
理念

"病院は人"のところで、活力ある病院、選ばれる病院を創ります

- 生命の尊厳を保ち、健康の回復につくします —
- 温かな配慮で安寧(あんねい)につくします —